



Le Vert  
ル・ベール山の会

### 一枚のポスターに惹かれて

病院のからの帰り店の掲示版に「初心者歓迎 山と一緒に歩きませんか」目がとまりました。14年前 菊水山への体験参加を希望したのが思い出されます。

7月の暑い時でした。全身から吹き出す汗と登り階段がつかなく長く感じたものでしたが、無心で山頂にたどり着いた時には苦しみよりも喜びに浸っていました。

その後、私の楽しそうに参加する山歩きに触発された子供達も、六甲山縦走を体験し2年後に、長男と孫小2の三人で夏休みに槍ヶ岳に登ることにしました。

当日、朝から雨風が強く山頂に登るのを残念しましたが、槍山荘小屋の計らいで孫に「槍ヶ岳 登山証明書 ○○○○殿」と立派な証明書をくださいました。

下山を決め小屋を出ましたが、昼からは雨も止み雪渓を歩き、野生の猿たちに驚くなどアルプスならではのパノラマです。夕方上高地に着き一息つけました。

翌年も三人で燕岳～常念岳、蝶ヶ岳～まめうちたいらを歩きゲートへ、少々きつい3日間の北アルプス縦走でしたが、最初に褒めて励ましてくださった槍小屋のスタッフのお蔭と天候にも恵まれしっかりと歩いた記念の山になりました。

其の後、下の孫が小2になりましたので槍ヶ岳の再挑戦を息子家族は実行しましたが、今回私は同行せず南アルプス鳳凰山に行って来ました。この後、白馬、白山等、お嫁さんとも同行の賑やかな山行となりました。普段余り歩いてないいなとの事ですが、難なく完登ができる若さを羨ましく思ったものでした。

2年前に待望の三女が生まれてくれましたが、この孫が小2になれば又、槍ヶ岳に連れて行くと我が愚息は申しており精進を重ねておりますが、私の体力、気力は年々減少しております。素晴らしい自然の中で楽しい山行が出来たこと、美しい花と山々の感動は忘れられません。これからも大勢の人達の協力を得ながら”我が御足”にまかせて、何歳になっても歩けます様にと願うこの頃です。